

各部署の所信表明

在宅介護課

デイサービスに来てくださった方・そしてその方に関わる周りの方々が「元気になった」「元気になったよね」と感じることができるよう取り組んでいます。



健康管理課

健康管理課は利用者様に寄り添い、一人でも多くの方が笑顔で過ごせるように支援していきます。

体調の変化については医師との連絡を密に取り合い、1日でも長く施設での生活が過ごせるように職員一同看護していきます。



特別養護課

特別養護課では、利用者様1人1人の生活スタイルに合わせた環境作りや、ショートステイの利用者様と長期の利用者様が交流を持てるよう力を入れています。



職員が一丸となって意見を出し合い、利用者様が笑顔で過ごせるような居場所を作りたいと思っています。

養護課

今年度は利用者様が幸せだと感じることを実行し、利用者様の笑顔が職員の喜びとなるような集団を目指していきます。

また、介護の専門職という誇りをもって仕事に取り組めるように自身の知識・技術の向上にも努めていきます。



福祉総務課

福祉総務課は事業所の顔として、明るく笑顔で皆様をお出迎えいたします! 落ち着いて丁寧に皆様とコミュニケーションを取り、今まで同様に地域の方々の相談事に真摯に向き合っていきたいと考えております。お困りのことがあればご連絡くださいませ!



コミュニティケアおおや

コミュニティケアおおやでは、利用者様が日々笑顔で過ごせるようにお手伝いしています。コロナ禍がまだまだ続いていますが、安全・安心の基盤の基、アットホームな雰囲気の中で季節を感じていただけるような工夫をしたり行事を行ったりし盛り上げていきたいと思っております。

また、利用者様にご迷惑をおかけしないよう職員間でコミュニケーションをより強化し、きめ細やかなサービスをご提供できるよう努めてまいります。



編集後記

名前も知らないし話したこともないのに顔だけ知っている人はいませんか。私はいます。心理学用語でファミリアストレンジヤーと呼ぶようです。ここ数年、通勤途中ですれ違うちょっと特徴のある車の方なのですが、先日通勤路からまったく離れたところでその車を見かけました。貴方はどこの誰なの...? という気持ちで一杯です。(松下)

古泉 敏夫・大坂 義行・金子 由美子
関サンライフ

ご寄付

2022年1月~3月

ご支援ご協力
感謝申し上げます
(敬称略(順不同))



「ご意見・ご要望」について [2022年1月~3月]

長期入所【1件】

ご本人から「ドアが固くてどうしても開かなかったから、近くにいた職員を呼んだら『こんなことで呼ばないでください!』と言われてしまった。忙しいのはわかるけど、こんな言い方はないと思う」と話がありました。

➡利用者様の心情を考え、困り事に対して、丁寧に答えるように職員指導を行いました。

えびな南



〒243-0427 海老名市杉久保南3丁目31-6
社会福祉法人 中心会
えびな南高齢者施設
発行者 所長 浦野直子
☎ 046-238-7681

高齢者施設だより

ごあいさつ

所長 浦野 直子

皆様には当施設へのご理解、ご協力をいただいておりますこと感謝申し上げます。えびな南高齢者施設に就任し早くも4年目を迎えました。就任当初は地域の皆様のご協力をいただきながら、また、えびな南高齢者施設の専門スキルを活かした地域貢献を考えておりました。

しかし、すぐにコロナ禍という想定外の環境になり、思うように地域の皆様とのお付き合いができないのが現状です。私達は長期化する感染症とこれからも付き合っていかなければなりません。ご利用者の命を守ることを優先に、職員一同できることを一所懸命行っています。

年度初めの広報誌です。スタッフの紹介を中心に掲載させていただきました。全員揃うことが難しい中での撮影となりましたが、どうぞよろしくお願いいたします。

ごあいさつ

副所長 入山 未央

日頃よりえびな南高齢者施設をご利用いただいている皆様、ご家族様をはじめ、地域の皆様にご支援ご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

コロナ禍での生活も早3年が過ぎ、ご利用者の生活や地域の皆様とのつながりも変容していく中で、皆様の安全を守りながらいかに安心してご利用していただける環境を整えていくが職員一同試行錯誤しながら活動してまいりました。

“感染予防”と“生活”の両方を守る為の取り組みをこれからも続けてまいりますので、引き続きご支援の程どうぞよろしくお願いいたします。

ご利用者様の作品紹介

いつも素敵な作品ありがとうございます。

夕陽

養護利用者様

病癒え
リハビリ終えて 帰りたい
海老名の南 猫待つ家に

遊作 孝子様

ふるさとの
遠い空見て 思いずる
ハンサムボーイの
やさしき笑顔